

「JKビジネス」はNO！

～危険が潜んでいる「JKビジネス」～



近年、大都市の繁華街を中心に、女子高校生等によるマッサージ、会話やゲームを楽しませるなどの接客サービスを売り物とする営業が多く見られ、「JKビジネス」と呼ばれています。

一見すると、問題のないアルバイトを装い、女子高校生等を客に紹介して児童買春等の相手方にさせる等、性被害の温床となっているケースが目立っており、安易なアルバイト選びはとても危険です。

《営業に関する検挙事例》

- 「リフレ」の経営者は、女子高校生を雇い入れ、店内の個室において、客の求めに応じて身体を接触させるなどのサービスを行わせていた。
- 「撮影」の経営者は、女子高校生を雇い入れ、店内の個室において、客の求めに応じて胸部等をことさら強調する姿勢を撮影させるサービスを行わせていた。
- 「コミュ」の経営者は、女子高校生を雇い入れ、店内の個室において、客の求めに応じて性交をさせるなどのサービスを行わせていた。

リフレ：女子従業員に制服やパジャマ等を着用させ、個室において、客の身体のマッサージや添い寝をするサービスを提供する形態の営業。

コミュ：女子従業員との会話を主体とするサービスを提供する営業。サービスの例としては、会話、占い、カウンセリング、ゲーム等がある。



「JKビジネス」は手軽なアルバイトではなく、危険なアルバイトです。
絶対に働いてはダメ！

「JKビジネス」に係る各種トラブルに遭った際は、
全国に設置してある警察相談専用窓口「#9110」
や近くの警察署・交番等に相談しましょう！